



東京感動線

2019年10月31日
東日本旅客鉄道株式会社
東京支社

大塚の魅力を「街の音」で発信！

～山手線大塚駅周辺を舞台にした楽曲制作合宿と音楽イベントを開催します～

- JR東日本では、グループ経営ビジョン「変革2027」に掲げる「都市を快適に」及び生活サービスビジョン「CITY UP！」(駅から、街から、未来をつくろう)の実現に向けて、山手線を起点に、まちの個性を引き出し、まちや人が有機的につながる、心豊かな都市生活空間「東京感動線」を創り上げていく取り組みを推進しています。
- このたび、「東京感動線」の取り組みとしてブランデッドオーディオレーベル『SOUNDS GOOD』(代表:安藤 紘、以下「SOUNDS GOOD」)と連携し、2019年3月に作成した ASMR 音声コンテンツ「YAMANOTE/OTSUKA STATION ISSUE」の第2弾として、大塚の街の音を活用して音楽を作る楽曲制作合宿を実施し、さらに合宿参加者が作成した楽曲を披露する音楽イベントを開催することにより、音で大塚の街を個性化し、沿線の魅力を発信します。

1 『大塚の音で作る、SOUNDS GOOD な音楽を。』～楽曲制作合宿の概要～

- (1) 日 時 2019年12月7日(土)16時00分～8日(日)12時00分
- (2) 場 所 RYOZAN PARK 大塚 6F CORE(東京都豊島区南大塚 3-36-7 南大塚 T&Tビル 6F)
- (3) 内 容 参加者は大塚の音(街の飲食店や駅前の雑踏など)を自ら収集、または山手線大塚駅周辺のまちの個性を表す音の ASMR 音声コンテンツ「YAMANOTE/OTSUKA STATION ISSUE」を活用して、ゲスト講師(アーティスト)4名(別紙参照)によるアドバイスを受けながら、楽曲を制作。※制作された楽曲については、大塚の街の飲食店等に BGM で流すことも検討します。
- (4) 参加人数 20名(予定)
- (5) 参加費用 一般:5,000円、学生:3,000円(税込)
- (6) 参加方法 募集フォームから申し込み、
参加希望多数の場合は抽選にて参加者を決定。
募集フォームサイト:
<https://soundsgoodotsuka191207.peatix.com>
- (7) 応募締切 2019年11月17日(日)
- (8) 主 催 SOUNDS GOOD / 東日本旅客鉄道株式会社(東京感動線)

※SOUNDS GOOD は株式会社 QUANTUM と株式会社オトバンクが 2019 年 3 月に共同で設立した、企業の中に埋もれている“音の資産”を通して企業とアーティスト、リスナーを繋ぎ、新しいブランディングの形を実現するブランデッドオーディオレーベル

- (9) 会場協力 RYOZAN PARK



【Web 宣伝画面イメージ】

2 『大塚で踊りたい、SOUNDS GOOD な音楽で。』～大塚の音を体感する音楽イベント～

- (1) 日 時 2019年12月21日(土) 15時00分～20時00分(予定)
- (2) 場 所 RYOZAN PARK 大塚 6F CORE
- (3) 内 容 ワークショップのゲスト4名ならびに一部のワークショップで選出された参加者が制作した楽曲のライブパフォーマンスの披露やトークセッションなど
- (4) 参加人数 80名(予定)
- (5) 参加費用 前売り:3,000円、当日:3,500円(税込)
※別途、入場時に1ドリンク(500円)分のチケットをご購入いただきます。
※発売状況により当日券の発売をしない場合がございます。
- (6) 参加方法 前売りについては、募集フォームから申し込みとなります。
募集フォームサイト:<https://soundsgoodotsuka191221.peatix.com>
- (7) 主 催 SOUNDS GOOD / 東日本旅客鉄道株式会社(東京感動線)
- (8) 会場協力 RYOZAN PARK



【Web 宣伝画面イメージ】

※ 楽曲制作合宿や音楽イベントの内容は都合により変更になる場合があります。
詳しくは以下のサイトや各イベントページをご確認ください。

<https://soundsgoodlabel.com/>

※ 「YAMANOTE/OTSUKA STATION ISSUE」について

ASMR音源(Autonomous Sensory Meridian Response)、脳や感情に働きかける“気持ちいい音”)として、SOUNDS GOOD が2019年3月に作成しました。以下サイトから視聴することができます。

<https://soundsgoodlabel.com/jreast/>



■ Kenmochi Hidefumi



ケンモチヒデフミ。サウンドプロデューサー/トラックメイカー/作詞家/作曲家。2000年代より『Kenmochi Hidefumi』名義でインストゥルメンタルの音楽を作り、クラブジャズ系のシーンで活動。Nujabes 主催の Hydeout Productions よりアルバムをリリースした。2012年よりポップユニット〈水曜日のカンパネラ〉を始動。それまでのクールなイメージとは一線を画した路線で、作詞作曲を含めサウンドプロデュース兼メンバーとして所属。ベースミュージックを経由した中毒性の高いトラックと独創的なリリックを組み合わせ、新境地を開拓する。現在は新人アーティスト xiangyu の全面プロデュースも手掛けながら、今年5月に自身の9年ぶりのニューアルバム『沸騰 沸く ~FOOTWORK~』をリリースし勢力的に活動を再開。https://twitter.com/h_kenmochi

■ PARKGOLF



北海道札幌市出身。2013年にネットレーベル「Maltine Records」からのリリースで注目を集める。15年に Seiho 主宰の DayTripper Records より1stアルバム『Par』をリリース。自身初となる配信曲「Kiss Me」は iTunes のエレクトロニックチャートで1位を獲得。以降、tofubeats や藤井隆らのリミックスを手掛け、DAOKO のメジャーデビュー作ではプロデュースを務めるなど幅広い活動を展開。17年には2ndアルバム『REO』をリリース。18年には韓国のラッパー・Jvcki Wai とのコラボレーションシングル「xaradise」を発表。ゲスの極み乙女。唾奇のリミックスや chelmico、あっこゴリラなど数多くのアーティストに楽曲提供も行う。

今年7月には SUSHIBOYS の FARMHOUSE を迎えたシングル「SPICE feat.FARMHOUSE」をリリース。

<https://www.youtube.com/watch?v=wLpQ6S75H9M>

■ okadada



DJ/producer.

東京、関西に限らず全国各地、多岐にわたるパーティーで DJ として出演し、ネットレーベル「maltine records」や bandcamp で楽曲をリリース。

大規模な都内のクラブや「lost decade」「LESS」「AUDIO TWO」「now romantic」といったレギュラーパーティーから、大小、場所問わず野外フェスからコアなパーティーへの出演等、前例に無い幅広さで活動し各所に存在。

2018年末には代官山 UNIT での単独ロングセットを成功に収め、19年には FUJIROCK FESTIVAL にも出演。

その他各種コンピレーションや Red Bull への楽曲提供、各種の Remix ワーク、雑誌ユースカへの執筆、スペシャの番組でカラオケ等、様々に活動。

<https://twitter.com/okadadada>

■ TOSHIKI HAYASHI (%C)



神奈川県相模原生まれ。HOOLIGANZ や chelmico、パブリック娘。などの DJ として暗躍しながらビートを作り続け、2013年に1stアルバムを、2014年10月には2枚組インスト2ndアルバムをリリース。2016年11月に、OMAKE CLUB に加入する。2017年10月に満を持して、アルバム「THREE」を発表。2018年4月には、マンハッタンレコードの人気 MIXCD シリーズ『Manhattan Records® presents CITY HIP POP MIX』の DJ として起用される。

<https://percentcccc.tumblr.com/>